

公益財団法人  
檜山奨学財団

事務局 〒103-8239 東京都中央区日本橋三丁目10番5号  
オンワードパークビルディング  
TEL:03-4512-1062 (ダイヤルイン)  
FAX:03-4512-1063

檜山奨学会館 〒155-0032 東京都世田谷区代沢3-23-25  
TEL:03-3487-2829



公益財団法人  
檜山奨学財団  
意欲在る青年を伸ばす



KASHIYAMA  
SCHOLARSHIP  
FOUNDATION

# 有能な人材の育成に寄与します。

## ご挨拶

榎山奨学財団は昭和52年に榎山純三が、大学へ行きたかったという夢を優秀な若い人に託したいという思いと、世界に通用する社会有用な人材を育てる必要性があるという考えから私財を寄付して設立しました。社会即戦力になる若くて優れた外国人留学生を含む学生を支援する奨学事業を行うとともに、世界情勢に大きな影響力を持ってきた現代アジアに対する独創的で価値の高い研究の図書を表彰する榎山純三賞を行っています。現在の社会のニーズに合った奨学支援と表彰事業を行っていき事によって、目まぐるしく変化していく社会に対応し先見の明を持って世の中を引っ張っていける人材の育成を大きな目標としています。

公益財団法人 榎山奨学財団 理事長 亀岡エリ子

## 設立と目的

公益財団法人榎山奨学財団は株式会社オンワード榎山の創業者榎山純三が私財を寄付して昭和52年に国際社会の情勢を的確に捉えそれに対処できる人材を育てようと設立しました。

日本全国の指定大学より学業優秀、品行方正、身体強健でありながら経済的理由により修学困難な大学生ならびに大学院生(外国人留学生のみ)に対し奨学援助を行っています。未来を託すに足る優秀な人材を育成するとともに、外国人留学生と日本人学生との交流の機会を設けて国際理解と親善に寄与する事を主な目的としています。また昭和61年に奨学会館を設け平成11年に新館を増設し、奨学生間の親睦、研修、交流施設及び外国人留学生大学院生の宿舍として提供しています。

平成18年度からは財団設立30周年を記念して国際的視野にたった社会有益な図書を表彰し、その業績を広く世に知らしめる事を通じて上記のような人材育成に資する事を目的とした榎山純三賞もおこなっています。



設立者  
榎山純三

## 設立許可と登記

本財団は、昭和52年2月1日付委大第5の3号をもって、文部大臣の許可を受け、昭和52年2月2日に設立平成23年11月1日公益財団法人へ移行

## 設立者・榎山純三の略歴

明治34年9月	長野県小諸市に出生
大正3年4月	株式会社三越、入社
大正10年3月	大阪貿易語学校を卒業
昭和2年2月	榎山商店を創業
昭和22年9月	榎山株式会社を設立 取締役社長に就任
昭和45年11月	東京商工会議所議員に就任
昭和49年4月	榎山株式会社 代表取締役会長に就任
昭和51年3月	日本経済新聞の“私の履歴書”に 一ヶ月間掲載される
昭和51年8月	著書『走れオンワード』を 日本経済新聞社より発行
昭和52年2月	(財)榎山奨学財団設立
昭和61年6月1日	他界 勲三等瑞宝章受章

## 事業内容

### 1 奨学事業

#### ●奨学金の給付

日本全国の指定大学から推薦を受け、本財団の選考委員会の選考により、奨学生として採用した学生に対して学部生には月額40,000円、外国人留学生大学院生には月額120,000円を給付します。

#### ●奨学生寄宿舎貸与

#### ●奨学生の交流

本財団が主催して会合、講演等奨学生間の親睦と交流を図る行事を行っています。

#### ●広報活動

本財団の広報と奨学生間のコミュニケーションの広場として定期的に機関誌『かしの芽』を発行します。

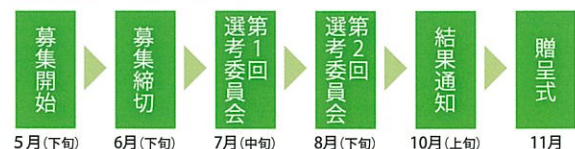
#### [奨学生採用の流れ]



### 2 榎山純三賞

榎山純三賞は21世紀初頭における国際社会の安定と進化にとってアジアの共生が大切である事に鑑み、現代アジアについて独創的で優れた図書の著者へ授与します。

#### [榎山純三賞の流れ]



## 基金

本財団は、株式会社オンワードホールディングスの株式8,710,970株と定期預金(約1億円)を基本財産とし、その配当金等で運営します。

## 役員・選考委員

(敬称略 50音順)

理事長	亀岡エリ子		
評議員	石野 喜次	岩城 秀樹	
	榎山 章子	塩井 勝	
	嶋中 雄二	鳥井 信吾	
	永井美智子	花村 邦昭	
	廣内 武	幕内 晴朗	
理事	内川 宗子	大島 晃	
	片岡 弘志	中地 俊朗	
	波多野優子		
監事	石川 利男	細野 康弘	
奨学生選考委員	石川 正興	奥山 修平	
	榎山 章子	児嶋 一男	
	崔 容熏	曄道 佳明	
	中川雄一郎	長谷山 彰	
	波多野優子		
榎山純三賞選考委員	唐木 圀和	末廣 昭	
	千野 境子	波多野優子	
	若林 正文	渡辺 利夫	